

1975 年京大理 4

座標平面上の原点  $O$  を起点にした位置ベクトルを考えると

$$\vec{PA} + \vec{PB} + \vec{PC} = (\vec{OA} - \vec{OP}) + (\vec{OB} - \vec{OP}) + (\vec{OC} - \vec{OP}) = (\vec{OA} + \vec{OB} + \vec{OC}) - 3\vec{OP}$$

$$|\vec{PA} + \vec{PB} + \vec{PC}| = 3 \left| \frac{\vec{OA} + \vec{OB} + \vec{OC}}{3} - \vec{OP} \right|$$

$\vec{OG} = \frac{\vec{OA} + \vec{OB} + \vec{OC}}{3}$  とすると、 $|\vec{PA} + \vec{PB} + \vec{PC}| = 3|\vec{OG} - \vec{OP}| = 3|\vec{PG}|$  であるから、

$|\vec{PA} + \vec{PB} + \vec{PC}|$  が最大になるのは、 $|\vec{PG}|$  が最大になるときである。

すなわち、点  $P$  が、 $\vec{OG} = \frac{\vec{OA} + \vec{OB} + \vec{OC}}{3}$  で表される点  $G$  から、最も遠くなるときである。……(答)

(注)

問題文には、3 点  $A, B, C$  が三角形をなすとは明記されていない。

点  $G$  が  $\triangle ABC$  の重心であるとは限らない。